⑶　実施した工事の費用の額等

①　第１号工事～第６号工事に要した費用の額		円
②　第１号工事～第６号工事に係る補助金等の交付の有無		有　　無
「有」の場合	交付される補助金等の額	円
③　①から②を差し引いた額（100万円を超える場合）		円

２．償還期間が５年以上の住宅借入金等を利用して高齢者等居住改修工事等（バリアフリー改修工事）、特定断熱改修工事等若しくは断熱改修工事等（省エネ改修工事）、特定多世帯同居改修工事等又は特定耐久性向上改修工事等を含む増改築等をした場合（特定増改築等住宅借入金等特別税額控除）

⑴　実施した工事の種別

高齢者等居住改修工事等（バリアフリー改修工事：２％控除分）	高齢者等が自立した日常生活を営むのに必要な構造及び設備の基準に適合させるための次のいずれかに該当する増築、改築、修繕又は模様替 １　通路又は出入口の拡幅　２　階段の勾配の緩和　３　浴室の改良 ４　便所の改良　５　手すりの取付　６　床の段差の解消 ７　出入口の戸の改良　８　床材の取替			
全ての居室の全ての窓の断熱改修工事を実施した場合	エネルギーの使用の合理化に著しく資する次のいずれかに該当する増築、改築、修繕又は模様替 １　全ての居室の全ての窓の断熱性を高める工事 ２　全ての居室の全ての窓の断熱性を相当程度高める工事 ３　全ての居室の全ての窓の断熱性を著しく高める工事 上記１から３のいずれかと併せて行う次のいずれかに該当する増築、改築、修繕又は模様替 ４　天井等の断熱性を高める工事　５　壁の断熱性を高める工事 ６　床等の断熱性を高める工事	地域区分	１　１地域　２　２地域　３　３地域　４　４地域 ５　５地域　６　６地域　７　７地域　８　８地域	
		改修工事前の住宅が相当する断熱等性能等級	１　等級１　２　等級２　３　等級３	
	次に該当する修繕又は模様替 １　窓			
特定断熱改修工事等（省エネ改修工事：２％控除分）	改修工事後の住宅の一定の省エネ性能が証明される場合	認定低炭素建築物新築等計画に基づく工事の場合	上記１と併せて行う次のいずれかに該当する修繕又は模様替 ２　天井等　３　壁　４　床等	
			低炭素建築物新築等計画の認定主体	
			低炭素建築物新築等計画の認定番号	第　　号
			低炭素建築物新築等計画の認定年月日	平成　　年　　月　　日
		住宅性能評価書により証明される場合	エネルギーの使用の合理化に著しく資する次に該当する増築、改築、修繕又は模様替 １　窓の断熱性を高める工事 上記１と併せて行う次のいずれかに該当する増築、改築、修繕又は模様替 ２　天井等の断熱性を高める工事 ３　壁の断熱性を高める工事 ４　床等の断熱性を高める工事	
			地域区分	１　１地域　２　２地域　３　３地域 ４　４地域　５　５地域　６　６地域 ７　７地域　８　８地域
			改修工事前の住宅が相当する断熱等性能等級	１　等級１　２　等級２　３　等級３
			改修工事後の住宅の省エネ性能	１　断熱等性能等級４ ２　一次エネルギー消費量等級４以上及び断熱等性能等級３
			住宅性能評価書を交付した登録住宅性能評価機関	名　　称
				登録番号　第　　号
			住宅性能評価書の交付番号	第　　号
			住宅性能評価書の交付年月日	平成　　年　　月　　日
			エネルギーの使用の合理化に著しく資する次に該当する増築、改築、修繕又は模様替 １　窓の断熱性を高める工事 上記１と併せて行う次のいずれかに該当する増築、改築、修繕又は模様替 ２　天井等の断熱性を高める工事 ３　壁の断熱性を高める工事 ４　床等の断熱性を高める工事	